

[パネル討論]

ビッグデータ時代の運用管理と様々なサービス ～ビッグデータを取り巻くこれからのインターネット環境を考える～

コーディネーター

上原 哲太郎 (立命館大学 教授)

【略歴】

1995 年京都大学大学院工学研究科情報工学専攻博士課程単位取得満期退学, 同年京都大学大学院 助手, 1996 年和歌山大学 講師, 2003 年京都大学大学院 助教授, 准教授, 2011 年総務省情報通信国際戦略局通信規格課標準化推進官, 2013 年より立命館大学情報理工学部 教授(現職)

「システム管理と情報セキュリティ」「ネットワーク社会学」「ハイパフォーマンスコンピューティングとシステムソフトウェア」に関する研究などに従事.

博士(工学)(1996 年京都大学)

情報処理学会, 電子情報通信学会, システム制御情報学会, IEEE, 日本社会情報学会, 情報ネットワーク法学会など, 各正会員.

現在, NPO 情報セキュリティ研究所理事, NPO デジタル・フォレンジック研究会理事, 和歌山県警サイバー犯罪対策アドバイザー, 芦屋市 CIO 補佐官などを兼務.

パネリスト

田口 栄治

(インテル(株) データセンター事業開発部 シニア・スペシャリスト)

【略歴】

1982 年インテル入社, CPU 開発用 CAD 開発, 技術開発部 IT 部門長, 日本地区 IT 本部長, アジア統括 IT 技術部長, インターネット・データセンター・アジア統括部長, IT コンサルティング・サービス統括部長などを歴任. IT 基盤システム設計と運用管理, IT による企業競争力強化のための TCO 削減やシステム統合などのプロジェクト, 高度な科学技術計算の要求される技術開発系のシステム開発など, 四半世紀を超える IT 経験を有する. 現在は, データセンター事業開発部にて, 新たな IT 市場開発のための基盤技術変革を推進する, 戦略的マーケティング活動を担当. グリーン・グリッド日本技術委員会代表(2008 年～2014 年)を務めるなど業界活動へも貢献.

西尾 信彦 (立命館大学 教授)

【略歴】

1992 年東京大学大学院理学系研究科情報科学専攻博士課程単位取得退学, 1992 年より(有)アクセス研究開発室, 1993 年慶應義塾大学政策・メディア研究科 助教授を経て, 2003 年より立命館大学. 現在, 情報理工学部 教授.

ユビキタスコンピューティング, センサネットワークを専門とし, 生活空間に遍在するセンサやデバイスがネットワークにつながった世界で自律・分散協調システムを実現し, ユーザに最適な「環境」を現出するのを目的に研究している.

博士(政策・メディア)(1996 年慶應義塾大学)

情報処理学会, ACM の各正会員.

林 紘一郎 (情報セキュリティ大学大学院 教授)

【略歴】

招待講演の略歴を参照してください